

生活に”近居”して育つ表現の日常を覗き見る

プロジェクト型アートプロジェクトがつくる、新しい生活景

# オープン・ダンチ！

## OPEN DANCHI!



取手井野団地の11月は、  
日常のような、非日常のような、  
ちょっと変わった“アートのある”生活を  
体験できます。

### オープン・ダンチ！期間

2012年11月3日(土)→25日(日)までの土日祝

**場所** 取手井野団地 (茨城県取手市井野団地)

いこいーの+Tappino (団地内アートスペース+コミュニティカフェ)

本件に関するお問い合わせは… 取手アートプロジェクト実施本部 (NPO 法人 取手アートプロジェクトオフィス)  
〒302-0024 茨城県取手市新町2-5-5 ARTOS かも2F Tel&Fax: 0297-72-0177

Email: [tap-info@toride-ap.gr.jp](mailto:tap-info@toride-ap.gr.jp) WEB: <http://www.toride-ap.gr.jp/>

<担当: 羽原>

- ▶ アーティストと住民が日常的に少し変わったプロジェクトを育み続ける団地。
- ▶ 1 歳半から 89 歳までが同じ場で集う、少し変わったリノベーション・カフェ。
- ▶ 典型的な郊外都市で、いまの社会を少し”ずらす”新しい文化と価値観をつくる。

2010 年度より、単年度のフェスティバル型から通年・複数年のプロジェクト型事業へとシフトした「取手アートプロジェクト」では、郊外都市は舞台に複数年度をかけて取り組む新たなアートプロジェクトの形を探求しています。

プロジェクトスキームのひとつ〈アートのある団地〉では、立場も世代も、生活のかたちもさまざまな人びとが日々を営む「団地」を舞台に、“マイクロローカル”な関係を土台として生活のごく間近で営まれるアートプロジェクトがこれからの社会に投げかけうる可能性を見いだそうと、実践を続けています。

今回は日常的に住民とアーティストの関わりのもと育ちつつあるプロジェクトの「動態展示」として日々の活動をご紹介します 1 ヶ月間をご案内します。

**ご多忙中とは存じますが、ぜひご取材・告知のご協力を賜われますようご案内申し上げます。**

## 活動拠点 いこいの+Tappino



2011 年 10 月、取手井野団地の中の空き店舗をリノベーションしオープンしたカフェスペース。取手井野団地自治会と取手アートプロジェクト、そして市民ボランティアが連携して運営する同スペースは、高齢化率 34% を数える同団地の高齢者に足を運んでもらうことで健康であることを確認する、受け入れ型の見守り機能を併せ持っています。オープンから 1 年が経ち、徐々に赤ちゃんからご高齢の方まで多世代を包摂する新たなコミュニティネットワークを紡ぐ場として機能しつつあります。



リノベーション設計：株式会社 OpenA

- 11/4 sun いこいの 1 歳のお誕生日会
- 11/10 sat、11sun 井野アーティストヴィレッジアーティストワークショップ

## パートナーアーティストたち

現在 3 組のパートナーアーティストたちがいこいの +Tappino や取手井野団地に定期的に通いながら、住民とのやりとりを経て進むプロジェクト作品、活動を実施しています。ごくローカルな場で起こる「ひとり対ひとり」の関係をつきつめることを活動のベースにおき、取手井野団地に通り、住民とともにプロジェクトを展開するアーティストたちによる通年型プロジェクトです。



深澤孝史 Fukasawa Takafumi

### 取手井野団地で「とくいの銀行」を展開

とくいの銀行頭取、美術家。1984 年山梨県生まれ。「特定の場やコミュニティの理念や理想と現実とのズレを読み解き、それらが一致し成就した世界を強引に設定し、そこから何をすべきかを考えることをやっています。」

<http://fufumi.blog41.fc2.com/>

● 11/25 sun とくいの銀行・第 1 回ひき出そう会



宮田篤 + 笹萌恵 Miyata Atsushi + Sasa Moe

### 団地の掲示板での連載、蓄積する「ちくちく地区」

宮田篤 | 1984 年愛知県一宮市生まれ。愛知県立芸術大学美術研究科美術専攻修了。主な展覧会に 2011 年「1floor2011 道の草公園の壁」神戸アートビレッジセンター、2010 年「ふしぎの森の美術館」広島市現代美術館など。

笹萌恵 | 1986 年東京都調布市生まれ。東京藝術大学音楽学部音楽環境創造科卒業。2009 年よりユニット活動を開始し、全国各地で裁縫あそび「ちくちく地区」を展開している。

取手アートプロジェクトでは 2010 年より「ちくちく地区：井野団地」を展開中。主に宮田が仕組みを、笹が裁縫を担当しているが、ちょいちょい入れ替わる。

● 11/24 sat 団地をお散歩プログラム「てくてく地区」



徳久ウィリアム Tokuhisa William

### 多世代と「声・呼吸・健康」をテーマに

声の拡張 & 新たな可能性を目指すボイスパーフォーマー。民族音楽的発声から、独自の「ノイズ声」まで、特殊な発声法のスペシャリスト。バンド活動など、前衛からポップスまで、年約 100 本のライブをこなす。また、「人と呼吸/声と健康」をテーマに、レクチャー、ワークショップ、個人レッスンやイベント企画も行なう。<http://william.air-nifty.com/>

● 11/23fri カラダが楽になる呼吸法と健康法  
団地の声を聞く vol.5

## ダンチ・イノベーターズ! プロジェクト

立場も職業もさまざまなメンバーが集まり、多様な主体とつながりながら、ソフトからハードまで含めた団地への仕掛けとその実現を通じて、新しい「ダンチ」をつくることを目指す社会実験。

7 組 + α のメンバーが公募により集まり、作戦総指揮馬場正尊によるチーム編成のもと、現在複数プランを画策中。本気で実現を目指し、全国 290 万戸を数える団地に対する実践付き社会提案を仕掛けていきます。



※エントリーは 4 月 20 日で〆切、既にチームメンバー確定。

※ダンチ・イノベーターズ! チームメンバーについては、既刊プレスリリース (同封) をご参照ください。

現在、ダンチ・イノベーターズ! プロジェクトでは、取手市内にある UR 管理の 2 つの団地 (取手井野団地、戸頭団地) をプロジェクトサイトとして、企業や行政、自治組織との連携をはじめ、様々な世代を巻き込みながら進むプロジェクトの立案・実践に着手しています。

同プロジェクトに関する情報は解禁になり次第、随時 WEB サイト等にて発信していきます!

### ●現在進行中・情報段階的解禁のプロジェクト>>11/17sat サンセルフホテル「ホテルマン公開講座」

ダンチ・イノベーターズ! プロジェクト #1 「サンセルフホテル」は太陽の光を宿泊客とホテルマンとが一緒に集めて発電し、その電気を使って過ごす一夜を提供する世界初 (?) の団地ホテルです。そのホテルで利用されるさまざまなツール、アメニティは住民たちで構成されるホテルマンたちのてづくり。宿泊するための太陽の光を集めるソーラーワゴン、石けんやユニフォーム、コンシェルジュ MAP...老若男女がホテルマン候補生として日々奮闘中です。



### 北澤潤 Kitazawa Jun DIT メンバー

1988 年東京都生まれ。現代美術家/北澤潤八雲事務所代表。国内外各地で日常性の再構築を営むあたらしいコミュニティを設計し、協働をとおしてその営為を特有の生活文化として育てあげる活動を展開している。代表的なプロジェクトに、地域の家具を集めてつくられ物々交換することで変化し続ける「居間」を営む《リビングルーム》や、仮設住宅のなかに町を模した市場をひらく《マイタウンマーケット》などがある。

<http://www.junkitazawa.com/>

本件に関するお問い合わせは… 取手アートプロジェクト実施本部 (NPO 法人 取手アートプロジェクトオフィス)  
〒302-0024 茨城県取手市新町 2-5-5 ARTOS かも 2F Tel&Fax: 0297-72-0177

Email: [tap-info@toride-ap.gr.jp](mailto:tap-info@toride-ap.gr.jp) WEB: <http://www.toride-ap.gr.jp/>

<担当: 羽原>